

皆さんは「ホロコースト」と聞いて何を思われますか。「ホロコースト」とは、ギリシャ語で、「全てを焼き尽くす」「焼かれないけにえ」を意味します。後に、第二次世界大戦中に独裁者ヒトラーのナチス・ドイツによる、ユダヤ人を対象とした大虐殺を指す言葉として使われています。このとき虐殺されたユダヤ人600万人のうち、150万人が子どもたちです。そのことを14歳の子どもは「なつかしいお父さん、お母さん。青い空が全部紙で世界中の海が全部インクだったとしても、僕の苦しみや僕の周りで見たいことは、とても全部は書き尽くせはしないくらいだよ」と表現しています。

までの一時的なものでした。「アンネの日記」で有名なアンネ一家も、2年あまりの隠れ家生活が発覚し、収容所へ送られます。アンネは、チフスにかかり亡くなりますが、その収容所が解放されたのはアンネの死から約2週間後のことです。広島県福山市にある「ホロコースト記念館」は、「アンネの日記」を書いたアンネの父親オットー・フランク氏とホロコースト記念館館長の奇跡的な出会いにより、平成7年に開設されました。「人はなぜ憎しみ合うのでしょうか。人はどうして仲良く暮らすことができないのでしょうか」と、アンネの言葉が響きます。

オットー氏は「平和は相互理解から生まれます。アンネの死に同情するだけでなく、平和をつくり出すために何かをする人になって下さい」と訴えています。



ユダヤ人は、3.5mもの高い壁で囲まれ、ナチスの監視人がいる所「ゲットー」に住まわされました。そこでの生活では、飢えや伝染病により、多くの人が亡くなりました。ゲットーには鉄道の引込み線が直結し、ガス室のある皆殺しの絶滅収容所に送られる

ありがとうございます
ございました

次の方々からご厚志をいただきました。心からお礼申し上げます。(順不同 敬称略)

まごころ銀行へ

- 個人
 - 玉井由美子 (壬生川)
 - 砂田壽江 (三津屋南)
 - 石原一雄 (三津屋南)
- 各種団体
 - 村上記念病院
 - 周桑衛生企業組合
 - (株)こっこー
 - かれん美容室
 - 小松山草会・小松盆栽教室

全国海難防止強調運動

7月16日(月)～31日(火)

「海難ゼロへの願い」をスローガンに、海難防止思想の普及・高揚を図ることにより、海難の発生を防止することを目的に実施しています。

- ①見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進
- ②小型船の安全対策の徹底

今治海上保安部 海難防止強調運動今治地区推進連絡会議

マリンレジャー集中安全推進活動期間

7月1日(日)～8月31日(金)

プレジャーボート等に対する
積極的指導・取締期間

7月1日(日)～8月31日(金)

今治海上保安部では、「海で安全に楽しく遊ぶために～大切な命を自分で守る～」をテーマに次の3つを基本とする「自己救命策確保」を推進しています。

【浮力確保】

- ①ライフジャケットの常時着用

【速やかな救助要請】

- ②防水パック入り携帯電話などの連絡手段の確保

【海の事件・事故は118番】

- ③海上保安庁への緊急通報用番号「118番」の有効活用

今治海上保安部警備救難課 TEL0898-22-0118



広報さいじょう6月号に
おける訂正とお詫び

広報さいじょう6月号26ページの「図書が寄贈されました」の記事に誤りがありましたので、次のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

- 訂正箇所：工場長名
- 訂正内容：岡田和夫工場長
- 問合せ：西条図書館 TEL0897-56-2668

海岸愛護月間

海岸は、人と海とのふれあいの場として、生活にうるおいをもたらす貴重な空間です。国民の共有財産である海岸を、いつまでも良好な状態に保ち、安全で適正に利用することを目的とし、昭和47年から毎年7月を「海岸愛護月間」としています。期間中は、豊かな海岸環境を守り、国民の海岸に対する愛護思想の普及と啓発に努めるための広報活動を展開します。